

臨床研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

2020年11月9日と2021年10月17日の災害対応訓練と
検証会に参加された方は以下をご覧ください。

【研究課題名】A 病院におけるコロナ禍での多数傷病者受け入れ訓練の現状と課題

【研究期間】期間:令和2年8月~令和4年11月

【研究責任者】福井赤十字病院 中央手術室 川端和代

【研究目的と意義】

福井赤十字病院は地域災害拠点病院として毎年院内災害対応訓練を実施しています。コロナ禍になり、令和2年度より感染症患者含めた傷病者受け入れを想定し、感染管理室と協力して訓練を実施しました。その中で、トリアージエリアでの感染者スクリーニング方法や、感染疑似エリアの追加立ち上げ、院内動線の変更、エリア増加による資機材の見直し、疑似エリアのアクションカード作成、屋外エリア使用による寒さ対策の必要性等、課題が多く出てきました。災害拠点病院の役割を果たすため、2年間の訓練の結果をまとめ、今後の受け入れ体制を整えることを目的に研究を行います。

【研究方法】

コロナ禍における過去2年の災害対応訓練で、各エリアが【初動】【物品準備】【感染防止対策】【トリアージタグの取り扱い】等全9つの項目ごとに検証を行いました。その検証シートの結果から、問題となる課題を項目ごとに抽出します。

【個人情報の保護】

収集したデータは匿名化した上で保管します。この研究の全ての過程は、国が定めた倫理指針「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」「個人情報保護に関する法律」を遵守し、研究対象者の秘密保護に十分配慮し、個人が特定されないよう、研究対象者に符号を付与します。対応表は本研究の研究責任者が個人情報を厳重に保護します。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は患者さんの過去のデータを利用するだけです。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」によると特に文書で同意をいただく手続きが必要ないとされております。しかしご自身の情報を使用されたくない患者さんもおられるかと思えます。その場合は研究に含めませんのでお知らせ下さい。研究への協力を希望されない場合、あるいは不明

な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の研究責任者までお知らせください。
この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータを分からない形にして、
学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

【問い合わせ先（研究担当者）】

氏名：川端和代

（福井赤十字病院 中央手術室）

住所：〒918-8501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133